

令和4年度事業報告について

当事業団では、児童・青少年の福祉の増進を図るため令和4年度事業として、本部、さぬきこどもの国、五色台事業所、屋島事業所の各事業所において、次の事業を実施した。

1. 本部

(1) 管理的経費

861千円

① 理事会及び評議員会の開催

会の名称	開催年月日	開催場所	主要議題
令和4年度 臨時評議員会	令和4年4月1日	※みなし決議	・ 評議員の選任
令和4年度 臨時評議員会	令和4年5月31日	※みなし決議	・ 評議員の選任
第117回 理事会	令和4年6月2日	アイパル香川	・ 令和3年度事業報告 ・ 令和3年度収支決算 ・ 定時評議員会の招集
令和4年度 定時評議員会	令和4年6月21日	アイパル香川	・ 令和3年度事業報告 ・ 令和3年度収支決算 ・ 理事の選任
第118回 理事会	令和4年6月21日	※みなし決議	・ 理事長及び常任理事の選任
第119回 理事会	令和5年3月16日	アイパル香川	・ 令和4年度収支補正予算 ・ 令和5年度事業計画 ・ 令和5年度収支予算 ・ 資産運用計画 ・ 諸規程の改廃 ・ 評議員会の目的である事項

② 法人税等諸経費

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

(2) 基金事業

基金（5億円）の運用益により、地域における子育て支援や児童の健全育成の推進を目的として、下記の事業を実施した。

① 情報提供事業

地域子育てサポート事業	400千円
<p>妊娠から出産、子どもの成長にあわせた子育て支援情報誌を発行し、乳幼児健康診査時などに、母子愛育会や民生委員・児童委員など地域の子育てボランティアの協力を得て、保護者に手渡すことにより、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>○情報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ご存知ですか？子育て支援サービス「みんな子育て応援団」 約8,300世帯に配布 	

子育て支援事業

2,854千円

子育て家庭が気軽に子育て支援に関する情報に接することができるよう、食育や運動、小児科医のコラム、イベント情報等、子育てに関する情報を掲載した情報誌を、県内保育所、幼稚園、小学校等を通じて子育て家庭へ配布した。

- みんな子育て応援団かわら版「かがわ Kid's club」の発行
発行：年3回（令和4年7月、11月、令和5年3月）
発行部数：各150,000部

② 環境づくり事業

臨時託児室設置促進事業

16千円

講座や研修会、イベント等を開催する際に、臨時の託児室を設けるための経費の一部を助成することにより、子育てと社会参加が両立できる環境づくりの推進を図った。また、利用を促進するため、イベント主催者等からの問い合わせに対し、託児団体の情報の提供を行った。

- 助成の概要
 - ・助成額 3万円/団体（上限額）
 - ・助成対象団体 営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者（子育てサークル、団体等）
 - ・令和4年度助成団体 延べ2団体

(参考)

助成の対象となったイベント等	日時	参加人数
子どもをじょうぶにする食事は時間もお金も手間もかからない	令和4年7月10日	59人
マイシアター高松 第332回 観賞例会「道草ドンドン」	令和4年7月24日	180人

地域子育て支援事業

511千円

香川県内の子育て支援団体によるステージ発表を通して、子育て家庭へ向けて団体の活動を紹介するとともに、それぞれの団体との交流促進を図る機会とするための子育て支援イベントを開催。（参加団体：8団体）

2. さぬきこどもの国

子どもたちに魅力的な遊びや創造的活動の場、科学に親しむ場を提供し、児童の健全育成及び子育て支援活動の活性化を図った。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理運営事業 315,498千円

さぬきこどもの国の施設・設備等の維持管理を行った。児童館展示物や屋外遊具の修繕を行い、来園者の安全性や利便性の向上を図った。

インフォメーションでは、新型コロナウイルス対策としてマスクの販売を継続する他、ベビーカーや車いす、遊具の貸出等を行い、利用者サービスの充実を図った。また、加盟している香川県観光協会や多言語コールセンターサービス等の各種サービス、無料公衆無線LANサービス「かがわWi-Fi」を引き続き活用し、利用者の利便性向上に努めた。

高松空港の近隣周辺施設で構成する「高松空港周辺施設連絡会」の事務局を担い、連絡会のSNS公式アカウントから加盟施設や周辺地域の様々な情報を発信し、周辺地域一体の幅広い年齢層の利用促進に努めた。

(2) 育成事業 43,505千円

① 企画事業

企画事業では、新型コロナウイルス対策としてイベント内容や規模に配慮しながら実施するとともに、屋内のこども劇場やスペースシアターの他、季節や天候に合わせて屋外エリアも活用したイベントを開催した。10月は、多目的広場で音楽系イベントを実施し、多くの方に演奏を楽しんでいただいた。

また、子どもたちの科学技術や宇宙への興味関心を育むイベントとして、夏休み期間には、アース製薬との共催でゴキブリの標本作りを行った「家の中のおじゃま虫」やNHKと共催した「とびだすデジタル昆虫展AR」、子どもたちに人気の柳田理科雄氏を講師に迎えた「科学の目で見えるマンガ・アニメ」を開催した。その他「わんぱくキッズ」を芝生広場で行うことで、体を動かす機会が減っている子どもたちに外遊びの楽しさを伝えるとともに、屋外エリアの活用にもつなげることができた。

企画事業の日程は「令和4年度企画事業等実施報告」(14頁)のとおり。

② スペースシアター運営事業

令和4年度は、大人向けのヒーリング番組の種類を増やした。また、星空等の映像に合わせてピアノとフルートの演奏を行う「星と音楽のクリスマスギフトショー」、ミュージカル映画の音楽と星空のコラボ「星空ミュージック～ハッピーミュージカル映画音楽特集～」、乳幼児向けの「キッズプラネタリウム」等の幅広い年齢層が楽しめるイベントを開催した。また、仙台市天文台制作のプラネタリウム震災特別番組「星よりも、遠くへ」を上映し、震災を風化させず、改めて防災について考える機会を提供した。新型コロナウイルス

ス対策として、入場者数を120人に制限し、手指消毒やマスク着用の徹底をお願いした。

○プラネタリウム一般番組

プラネタリウムの星空とCG映像を組み合わせた、星と宇宙に関する下記番組を上映した。上映時間40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投影期間	内 容
一般	『クレヨンしんちゃん2』	令和4年7月 ～ 令和4年度	河原でミステリーサークルを発見！ しんのすけたちと宇宙人の出会いを通じて、太陽系やハビタブルゾーン、系外惑星などの宇宙の謎を解説。
	『しまじろうとおおきなき』	令和3年3月 ～ 令和5年2月	しまじろうと冒険の旅に行こう！家族の絆を描いた感動物語。
	『うんこドリルザ・プラネタリウム』	令和4年7月 ～ 令和4年度	発売以来、こどもたちに絶大な人気を誇る「うんこドリル」。 うんこで笑いながら、太陽系の惑星たちについても学べちゃう！？ さあ！うんこ先生と一緒にとてもユニークな太陽系の惑星たちについてたくさん知ろう！ うんこで思いっきり笑って、そして星たちの正体にびっくりする作品。
	『トゥインクル★ムーンライト』	令和5年1月 ～	満月の夜には、不思議なことが起こる。 一筋の流れ星の光を浴びたキティたちは、空から落ちてきたステッキの落とし主を探しに魔法のリンゴを使って、夜空へと旅立つ。 満天の星の中、キティたちは夢のような時間を過ごすのだが…
	『水の惑星～星の旅シリーズ～』	令和4年8月 ～ 令和4年度	世界各地で撮影された、星空タイムラプス動画を見ながら、私たちが水の惑星に住んでいることをあらためて感じる作品。
	『FURUSATO 宇宙からみた世界遺産』	令和4年3月 ～ 令和4年8月	宇宙航空研究開発機構JAXAの地球観測衛星「だいち」がとらえた地上700キロからの地球の映像と、ハイビジョンの約4倍もの解像度を誇る4K3Dデジタルカメラによる地上の実写映像を組み合わせ、世界遺産をスクリーンに映し出す。「おくりびと」の本木雅弘の長女・内田伽羅が出演。

一般	『アンコール 失われた都』	令和4年9月 ～ 令和4年度	アンコールは9世紀から15世紀までクメール帝国の都として栄えた。高度な技術力を有し、隆盛をおう歌した都がなぜ突然滅びたのか。最新機器を使った考古学調査で探る作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 さぬきから宇宙へ	平成22年3月 ～ 令和4年度	香川県が制作した番組。スペースシアターを飛び出し、宇宙の果てまで旅をする。デジタルプラネタリウムならではの工夫と効果が満載の作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 ほしのおもいで	平成22年3月 ～ 令和4年度	香川県が制作した番組。男の子とおばあさんの会話から、香川県の歴史や思い出をたどる作品。

○プラネタリウム学習番組

分かりやすく、楽しく宇宙について学べる下記番組を上映した。

上映時間40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
幼児 小学校 低学年	あひるのガックン おほしさまの せかいへ	平成22年3月 ～ 令和4年度	星の世界へやってきたあひるのガックン。わがままなガックンが、星の世界の妖精や星座達に助けられ、思いやりの気持ちが芽生える作品。
	ほしのくにで みつけた たからもの	平成23年5月 ～ 令和4年度	病気のキキを助けるため、主人公のたっくんがこぐま座のアルとともに、どんな病気でも治る不思議なミルクを探しに星の国へ向かうファンタジー作品。
	サラの ねがいごと	平成25年4月 ～ 令和4年度	主人公サラは日照り続きで今にも枯れそうなアジサイを助けるため、「くも」と「かぜ」と「カミナリ」に力を借りて、雨を降らそうとする作品。
	ケンタのほしさがし ～イルカのドルと だいぼうけん～	平成26年4月 ～ 令和4年度	ケンタの姉は星が大好き。だけど姉と遊びたいケンタは「星なんか無くなればいいんだ」と言ってしまう。すると、空に輝いていた星が全部隠れてしまったので、イルカのドルといっしょに、星を探しに行く作品。
小学校 中学年	宇宙クイズ王選手権 ～ダークキングからの 挑戦状～	平成25年4月 ～ 令和4年度	カズキは宇宙クイズで、ダークキングに勝たなければ太陽が奪われてしまう。ちょっと頼りないお助けキャラ「コスモ」の力を借りて、ダークキングに勝負を挑むクイズ形式の作品。

小学校 中学年	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 月と星のひみつ	平成22年3月 ～ 令和4年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクターの「たいようくん」と「きらりちゃん」を起用。 さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月の形の変化をはじめ、月と星について学ぶ作品。
小学校 高学年	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 対決！月 VS 太陽	平成22年3月 ～ 令和4年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクター「たいようくん」と「きらりちゃん」が、さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月と太陽について学ぶ作品。
小学校 中学年 ～ 中学生	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 宇宙探偵 ロッケンハイム	平成22年9月 ～ 令和4年度	香川県が制作した番組。星空の宝石シリウスがドクター・ゲイルに盗まれた。宇宙探偵ロッケンハイムが助手と共に宇宙の謎を解き、シリウスを取り戻す。物語を楽しみながら知識を身につけることができる作品。

○全天周映像番組

大迫力の全天周映像で、宇宙や恐竜について学べる下記番組を上映した。

上映時間は各30～40分

対 象	番 組 名	投影期間	内 容
一般	『恐竜超世界』	令和4年4月 ～ 令和4年度	最新研究はこれまでの常識を覆し、多種多様な恐竜が羽毛をまとっていたことが分かってきた。 羽毛は恐竜を劇的に変え、体温を維持できるようになったことで、抜群の運動能力、抱卵・子育て術を獲得。姿もさまざまな羽毛恐竜が闊歩(かっぽ)する見たことのない恐竜世界が楽しめる作品。
	『南極に恐竜がいた！』	令和4年7月 ～ 令和4年度	雪と氷に覆われた極寒の南極大陸。この“不毛の地”も、太古の昔、恐竜をはじめとするさまざまな生きものが、緑豊かな環境の中で暮らしていた。 多くの太古の生きものと出会う南極大陸の歴史を発見する作品。
	『キッツと仲間たちの スーパームーンアドベンチャー』	令和4年4月 ～ 令和4年度	遠い未来、もはや人類が存在しない地域。 人間が残したゴミの山の中で生き残った猫たちが知的生命体へと進化した。 猫たちと楽しく調べるアポロミッションと未来に作られる月面基地の話。

③ 工房等運営事業

工 房 名	事 業 内 容
美 術	紙皿や画用紙、ワイヤーなど身近な素材を使って作る工作やミニイベント「だれでもアート」を実施した。年齢によって様々な工夫が見られ、制作過程を楽しめるプログラムとなった。
科 学	磁石やゴムの特性を利用した工作を実施した。ミニイベント「わくわくサイエンスタイム」では、通常プログラム（工作）とテーマを合わせて実施し、より科学の不思議に迫れるよう内容の充実を図った。
音 楽	乳幼児向け音楽イベント「ごきげんパーク♪」や様々な音楽活動が楽しめる「わくわくミュージックタイム」、県内で音楽活動をしている団体を出演者として招き、パフォーマンスを楽しむ「ときめき☆SHOW TIME」を実施した。
コンピュータ	学校の教科書に合わせた国語や算数等の学習ソフトを提供した。

④ こども劇場運営事業

子どもたちの健やかな心身の発達を促す運動遊びや親子遊び、管楽器のコンサート等の企画の実施や備品、投影システム等のメンテナンスを定期的に行なった。

⑤ 科学体験ゾーン等運営事業

・ 遊びコーナー運営

「宇宙」をテーマとする「月面探査」「ジャイロ効果」「ケプラーの法則」「宇宙服」等の展示物と冒険的な要素を持ったネットやチューブ等を利用した複合遊具「スカイネット」を提供した。木の玉プールは新型コロナウイルス対策のため、利用を休止した。

・ 科学体験コーナー運営

「飛翔」をテーマとする「フライトウォール」「バードアドベンチャー」「フライトラボ」「管制塔シュミレーター」「フライトシュミレーター」等の展示物と巨大なジェットエンジン等の展示物、飛行機モビールを提供することで、空へのあこがれや理系分野への興味につなげる場を提供した。

・ 幼児コーナー運営

木と触れ合う「木育」を通じて、子どもや保護者に木への愛着や魅力を感じてもらえる場所として、香川県産ヒノキを使用した「とんがりすべりだい」、乳幼児と保護者が木のおもちゃで一緒に遊べる「もくもくのへや」の環境整備を行なった。

⑥ ギャラリー運営事業

概ね3か月毎にテーマを設け、遊びの文化や日本の伝統行事を紹介する展示等、子どもから大人まで楽しめる展示を行った。また、さぬきこどもの国のイベント情報等を展示するとともに、絵本の閲覧やおもちゃで遊ぶコーナー等、ギャラリー機能の充実を図りながら情報の発信に努めた。

⑦ 屋外施設運営事業

・ サイクルセンター運営

サイクリング自転車・マウンテンバイク自転車・変わり種自転車の貸出業務を行った。(新型コロナウイルス対策のため、人数制限を実施) また、利用が多く人気のある施設であるため、老朽化した自転車の更新を行った。

・ YS-11型航空機展示場運営

戦後、日本のメーカーが開発した初の旅客機であるYS-11型航空機の機内公開を行った。(新型コロナウイルス対策のため、人数制限を実施。待合時に適切な間隔をとってもらえるように足跡を表示) 多くの子どものみならず、大人たちも操縦席に座り、パイロット気分を味わっていた。

・ 琴電車両60形62号展示場運営

戦前・戦後にわたり、日本一長い年数走り続けた電車である琴電車両60形62号の車内公開を行った。座席に座り、乗車気分を味わうだけでなく、運転席に座り、車内アナウンスや運転手気分を味わう姿が見られた。シートに傷みが見られるようになってきたため、部分的に張り替えた。

・ 芝生広場運営

子どもたちのくつろぎの場や屋外の飲食スペースとして提供するとともに、「集まれ!! わんぱくキッズ」等の各種行事を行った。また、春から秋にかけて多くの子どもたちが水遊びを楽しむミルキーウェイ(流水路)は、新型コロナウイルス対策で長期間休止していたことから、貯留槽清掃や濾過機修繕・タイマー交換などの修繕を行った。

(3) 支援・啓発事業

9,425千円

本県の児童健全育成に係る中核的な施設として、県内の子育て支援に携わる人を対象とした研修会をはじめ、県内児童館の活性化を図る事業を実施した。

① 児童館運営支援事業

子どもの健全育成や子育て支援に関わる支援者を対象とした研修会を開催し、子育て支援のあり方等について学び、支援者としての資質向上を図った。児童館、子育て支援施設等の遊びの充実を図ることを目的に遊びの道具を貸し出す「あそびのサポート事業」を行った。

また、香川県児童館連絡協議会事務局の運営を行い、県内児童館活動の活

性を目的に活動経費の一部を助成する「児童館活動サポート事業」等を行った。

(児童館職員等研修会の開催状況)

回	開催日	場 所	対 象	内 容
1	5月24日(火) 9:30~11:00	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 児童館 職員等	令和4年度第1回香川県児童館職員等研修会 「安全指導・安全管理」 講師：六甲道児童館 館長 金坂 尚人 (27人)
2	6月16日(木) 9:30~12:00	さぬきこどもの国 こども劇場	児童館長 児童館 職員等	令和4年度第2回香川県児童館職員等研修会 「運動遊びは子どもを成長させる！運動遊びの 価値とは～」(ゲーム・運動あそび) 講師：千葉工業大学 創造工学部教育センター 教授 引原 有輝 (18人)
3	9月15日(木) 12:45~16:45	さぬきこどもの国 こども劇場	児童館長 児童館 職員等	令和4年度第3回香川県児童館職員等研修会 「救急法(基礎講習)」 講師：日本赤十字社香川県支部 (16人)
4	12月9日(金) 10:00~12:00	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 児童館 職員等	令和4年度第4回香川県児童館職員等研修会 「こどもとつきあう」(個別援助活動) 講師：四国学院大学社会福祉学 教授 富島 喜揮 (14人)
5	2月21日(火) 10:00~12:00	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 児童館 職員等	令和4年度第5回香川県児童館職員等研修会 「子どもの社会性・感情力の発揮と支援の あり方」(児童の発達理論) 講師：法政大学 文学部心理学科 教授 渡辺 弥生 (24人)

(支援者研修会開催状況)

回	日 時	場 所	対 象	内 容
1	7月1日(金) 13:30~15:30	さぬきこどもの国 こども劇場	県内の 子育て 支援に 携わる方	「かづと流 大人から楽しむあそび歌セミナー」 講師：小沢かづと (シンガーソングあそびライター) (20人)
2	1月14日(土) 9:30~12:30 1月28日(土) 10:30~15:30	さぬきこどもの国 こども劇場	県内の 子育て 支援に 携わる方	「みんなで作る！？“袋”のあそび！」 講師：高松ワークショップLab. (6人)

② ボランティア事業

ボランティアの募集・登録については、随時募集を行い意欲的な人材の確保を行った(既登録者数132人)。また、作品制作や絵本の読み聞かせを中心とした自主企画等を行った。

さぬきこどもの国のボランティア活動の活性化や活動の場を広げることを目的に、ボランティア自身が企画した遊びを持って県内の児童館へ出向く「出張！わくティア事業」を5回実施した。また、高校生を対象としたボランティ

ア体験事業「高校生1DAYボランティア」を2回開催した。

③ 広報啓発事業

子育て支援や地域児童館に関する情報等を掲載した「さぬきこどもの国NEWS」の表紙デザインを香川県出身のイラストレーター ヒダカナオト氏に依頼し、親しみやすいデザインに変更した。偶数月毎に40,000部ずつ発行し、県民に広く情報を周知した。また、新しく公式インスタグラムを開始し、HPやFacebookと共に情報発信を行ったほか、マスコミへ積極的に情報提供を行った。

④ 調査研究・情報提供事業

令和4年4月に公式ホームページの全面リニューアルを行い、スマホで見ただけの場合にも表示を変えて見やすくなる仕組みを取り入れるとともに、「かがわの児童館」のページデザインを一新し、県内の児童館の情報提供を行った。また、児童館2階の子育て支援団体の活動チラシの設置コーナーで家庭や支援者に対する情報提供を行った他、閲覧用図書等の充実に努め、定期的に入替を行った。

⑤ 相談事業

- ・ 子育て相談「はぐくみRoom」の開催（実施回数49回／相談人数51人）

臨床心理士による子育て相談活動を毎週土曜日に実施し、保護者や子ども本人からの個別相談を受けた。

- ・ 子育て相談「はぐくみ広場」の開催（実施回数22回／相談人数104人）

助産師や栄養士による子育て相談活動を隔週木曜日に実施した。

- ・ 子育て相談事業「まめっこデー」の開催（実施回数8回）

乳幼児期の保護者を対象に、助産師による遊び方の紹介や、栄養士による離乳食講座、バランスボールを用いた産後セルフケアの講座を実施。相談の時間を設けることで、その時期の子どもとの関わり方を学び、子どもとの良好な関係づくりを図った。

- ・ 子育て相談事業「親子で本気で遊ぶ！～思春期子育てとどう向き合うか～」の開催（実施回数3回）

思春期の親子を対象としたワークショップを通して、お互いの考えを認め、尊重し合うことで良好な関係づくりのきっかけとするとともに、専門家からの保護者向けのミニ講座も行い、思春期の子どもへの理解を深める機会とした。

- ・ 地域団体・子育て支援関係団体等と連携した相談事業の実施

一般社団法人香川県助産師会と連携して、毎月第2土曜日に「助産師のほ

つと相談室」を開催した（12回）。また、子どもの発達に不安を抱える保護者を対象に、相談者と同じ立場にあるペアレントメンターが相談や助言を行う「ペアメンCafé」を、NPO法人ペアレントメンターかがわと連携して3回開催し、公益社団法人香川県看護協会と共催で「まちの保健室」を4回開催した。

- ・子育て相談事業「おもちゃ体験会」の実施（2回）

もくもくのへやに、木のおもちゃ専門店が用意したおもちゃを設置し、様々な木のおもちゃに触れる機会とした。子どもの興味関心に合ったおもちゃの見つけ方や月齢に応じたおもちゃの選び方等を適宜専門家から助言いただき、親子ともにリフレッシュできる場となった。

⑥ネットワークづくり事業

さぬきこどもの国で実施している遊びのプログラムを持って県内の児童館、放課後児童クラブ、子育て支援施設等に職員が出向く「遊びの宅配便」を県内67か所で実施した。また、これまであまり児童館を利用したことがない層に対して児童館をPRする「動く！あそびパーク」を丸亀市市民交流活動センターマルタス及び丸亀町グリーンけやき広場で実施した。その他、支援者向け事業として、当館職員が講師として出向く「支援者向け講師派遣事業～遊びについて考える会～」を県内5か所で実施した。

⑦子育て支援事業

親子で遊ぶ場を提供することにより、親子の関係づくりや親同士・子ども同士の交流を促進し、子育ての楽しさを実感できるように幅広く子育て支援事業を実施した。

- ・おやこあそびネットワーク事業

「おやこあそびParty☆」の開催（実施回数2回）

地域で親子遊びを主とする活動を行う子育て支援団体と協働で親子遊びのイベントを実施し、参加者に様々な親子遊びを提供するとともに、子育て支援情報や団体の活動内容を紹介した。

- ・「親子であそぼ！ぐう・ちょき・ばあ」の開催（実施回数22回）

スキンシップ遊びや制作等遊びのプログラムを通して、親子の良好な関係づくりを促した。

- ・「かぞく・ツナグ・あそび」の開催（実施回数12回）

「家族で遊びながら感じる、つながる」をテーマにしたイベントを実施した。家族で一緒に活動する中で、子どもの成長を感じ、子どもと過ごすかけがえのない時間に気づき、共通の話題を持つことで、親子や家族間のコミュニケーションを更に深めた。

・「だんらんtime」の開催（実施回数12回）

様々なカードゲームやボードゲームを提供し、親子や祖父母など世代間の交流を図る「だんらんtime」を毎月第2土曜日に開催した。

・「はぐくみ×カレッジ」の開催（実施回数4回）

地域の大学（4校）と協働で、親子のスキンシップが図れる遊びのプログラムを企画し実施した。

（はぐくみ×カレッジの開催状況）

回	日時	共催大学	内容
1	6月26日（日） ① 10:15～11:15 ② 13:30～14:30	高松短期大学 保育学科	魔女に奪われた“色”を取り戻すための劇遊びやゲーム遊びを行った。 (① 96人 ② 55人)
2	9月23日（金・祝） ① 10:30～12:00 ② 13:30～15:00	香川短期大学 幼児教育コース	探偵学校をテーマに、集中力や推理力などにちなんだゲームあそびを行った。 (① 165人 ② 237人)
3	12月18日（土） ① 10:30～12:00 ② 13:30～15:00	四国学院大学 社会福祉学部 保育士養成コース	サンタのお手伝いをテーマに、玉入れやソリ運び、プレゼント釣りなどのゲーム遊びを行った。 (① 40人 ② 70人)
3	2月18日（土） ① 11:00～12:00 ② 14:00～15:00	香川大学教育学部 幼児教育コース	ケーキ屋や消防士、花屋など、お仕事体験をテーマとしたゲーム遊びを行った。 (① 60人 ② 72人)

収 1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

自主事業

収入 24,952千円

支出 18,806千円

喫茶コーナーでは、SDGsの取り組みとして、使用する容器を可能な限り紙容器に切り替え環境保全に配慮するとともに、引き続き「かがわ安心飲食店認証制度」の認証を受け、利用者が安心・安全に利用できるよう努めた。

また、3人以上の子どもがいる多子世帯を社会全体で応援する「さんさんパスポート事業」や、観光客の誘致や県内施設の周遊型観光促進のために香川県観光協会が発行している「うどん県おもてなしパスポート」に加盟するなど、幅広い層の利用者の誘致に繋げた。加えて、「瀬戸内国際芸術祭2022」の開催に伴い、「割引協力施設」として、サービスの提供を行った。

物販事業では、オムツやタオル等の日用品、さぬきこどもの国や飛行機、宇宙にちなんだグッズ等の土産物を販売した。

飲料等自動販売機については、キャッシュレス決済を利用する人の増加に伴い、自動販売機の釣銭切れが増加しているため、巡回による確認回数を増やし自販機のトラブル回避に努めた。

令和4年度 企画事業等実施報告

令和4年度の企画事業は、新型コロナウイルス対策として開催時期を調整しながら実施した。昨年に引き続き、多くの来園者に安全に参加してもらうため、屋内の劇場やシアターその他、季節や天候に合わせて屋外エリアも活用した。また、リニューアルした展示遊具やシアターを活用し、宇宙や科学技術への興味関心を育んだ。その他、県内の学校関係とのコラボ企画やNPO団体、企業との共催イベントも積極的に行った。例年行っている「こどもフェスティバル」は今年度は中止した。(★…シアター関連企画)

月	日(曜)	新	事業名	参加者数
4	3(日)・23(土)	新	① ★星空ミュージック～ハッピーミュージカル映画音楽特集～(シアター)	127
	29(金・祝)		② 開園記念日の集い ①輝け☆中高生 ②響け!和光太鼓(科学工房前・劇場)	164
5	3(火・祝)～5(木・祝)	中止	／ 児童館フェスティバル・こどもフェスティバル(芝生広場・劇場)【大型】 中止	／
	15(日)		★星空ミュージック～ハッピーミュージカル映画音楽特集～(シアター)	72
	28(土)		③ 沖縄美ら海水族館オンラインツアー(劇場)	83
6	5(日)		④ 第15回人権フェスティバルinたかまつ(劇場)※高松市その他との共催	500
	11(土)12(日)		⑤ おでかけしっぽの森inさぬきこどもの国(館内)	379
	25(土)		⑥ ★キッズプラネタリウム～ほしとうた～(シアター)	109
	26(日)		⑦ はぐくみカレッジ① 高松短期大学(劇場)	151
7	3(日)		⑧ 七夕まつり～未来につながるみんなの願い～(劇場・研修室)	731
	18(月・祝)	新	⑨ 家の中のおじゃま虫(劇場)※アース製薬との共催	203
	24(日)		⑩ 電波教室～お宝発見器をつくろう!～(劇場)	69
	31(日)	新	⑪ 科学の目で見えるマンガ・アニメ(劇場)	169
8	2(火)～7(日)	新	⑫ とびだすデジタル昆虫展AR(劇場)※NHKとの共催	4238
	7(日)13(土)	新	⑬ ★真夏の夜の星空散歩(シアター)	269
	20(土)	新	⑭ 夏だ!セミはかせになろう!(劇場)	162
	20(土)21(日)		⑮ プログラミング体験教室(科学工房前)	97
9	4(日)		⑯ 輝け中高生～よさこいパフォーマンス～(劇場)	76
	23(金・祝)		⑰ はぐくみカレッジ② 香川短期大学(劇場)	402
10	2(日)		⑱ かがわ子育て支援フェスティバル2022(芝生広場)	500
	23(日)		⑲ 親子で楽しもう!ファミリーコンサート(劇場)	120
	16(日)	新	⑳ アフリカの風☆トーク&ライブ(芝生広場)	300
	30(日)		㉑ 瀬戸フィルハーモニー交響楽団～そよ風コンサート～(芝生広場)	250
11	3(木・祝)	新	㉒ 親子デッサン教室(劇場)	18
	13(日)	新	㉓ 楽器de世界旅行♪(劇場)	288
	23(水・祝)		㉔ 児童館フェスティバル2023	265
	23(水・祝)		㉕ ★熟睡プラネタリウム(シアター)	134
12	10(土)	新	㉖ 高松発、情景的ヒコキ写真の魅力(劇場) ※高松空港との共催	93
	11(日)		㉗ おでかけしっぽの森inさぬきこどもの国(館内)	208
	17(土)		㉘ はぐくみカレッジ③ 四国学院大学(劇場)	110
	24(土)25(日)	新	㉙ ★星と音楽のクリスマスギフトショー(シアター)	258
	4月～12月にかけて実施		㉚ ★JAXA全国小・中学生絵画コンテスト ※応募館として協力(作品募集期間7月～9月12日) 主催: JAXA他	
1	3(火)		㉛ 新春かるたまつり(劇場)	118
2	18(土)		㉜ はぐくみカレッジ④ 香川大学(劇場)	132
	19(日)		㉝ 工作マーケット(劇場)	209
	26(日)		㉞ ★キッズプラネタリウム(シアター)	167
3	4(土)		㉟ ANAパイロットによる航空教室 ※ANA高松支店との共催	47
	11(土)		㊱ 日赤防災企画(芝生広場・劇場) ※日赤香川県支部との共催	1,201
	11(土)	新	㊲ ★プラネタリウム震災特別番組「星よりも、遠くへ」(シアター)	119

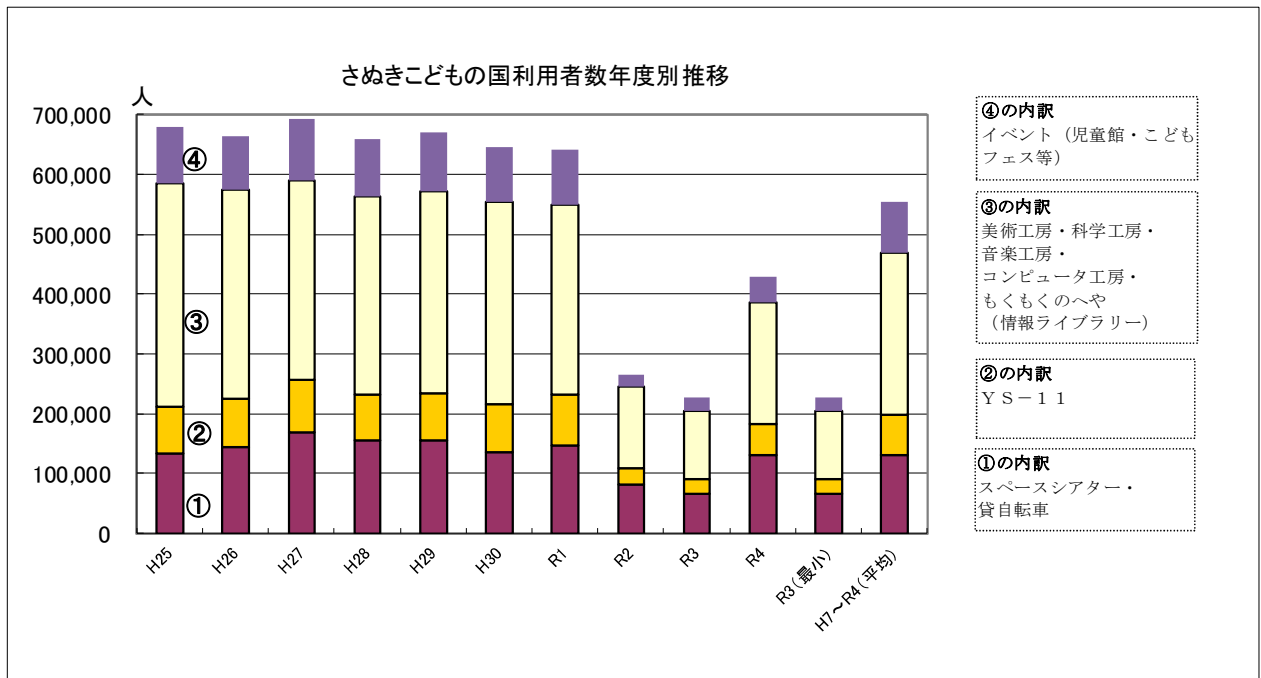
さぬきこどもの国利用者数年度別推移

(単位：人)

区分	来園者数		有料施設利用者数 (スペースシアター・貸自転車)		YS-11見学者数		工房等利用者数		イベント等参加者数	
	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数
H 2 5 年度	680,006	98	132,916	79	77,857	88	373,920	113	95,313	92
H 2 6 年度	664,372	96	145,493	86	80,330	91	349,412	105	89,137	86
H 2 7 年度	692,318	100	168,766	100	88,661	100	331,651	100	103,240	100
H 2 8 年度	658,782	95	155,803	92	75,205	85	333,052	100	94,722	92
H 2 9 年度	671,483	97	155,554	92	77,533	87	338,040	102	100,356	97
H 3 0 年度	645,287	93	135,468	80	81,155	92	337,888	102	90,776	88
R 元 年度	640,726	93	146,911	87	84,372	95	317,371	96	92,072	89
R 2 年度	264,956	38	81,801	48	27,445	31	135,736	41	19,974	19
R 3 年度	226,462	33	66,993	40	24,034	27	114,874	35	20,561	20
R 4 年度	429,597	62	130,519	77	52,733	59	203,606	61	42,739	41

注) 指数は27年度を100とした場合である。

参 考	R 3 年度 (最少)	226,462	33
	H 2 7 年度 (最多)	692,318	100
	H 7 ~ R 4 年度 (平均)	568,687	82



公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

(1) 提供する給食等の管理業務

5,474千円

五色台少年自然センターにおいて、中学校集団宿泊学習（日帰り活動を含む）の生徒（38校、延8,972人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、提供する給食の発注、仕入れ等の管理業務や食品衛生管理を行った。

(2) 施設維持管理業務

5,337千円

五色台少年自然センターの清掃、維持管理に関する業務を行った。

(3) 青少年の健全育成事業

73千円

五色台少年自然センターとの共催により、青少年の健全育成に係る事業を行った。

五色台少年自然センターの利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度					
		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	
施設内	中学校集団宿泊学習	校数(校)	37	36	19	39	38
		延べ利用者数(人)	17,321	17,318	2,651	4,355	8,972
	上記以外 (小・中・高校生、 少年団体等)	団体数(団体)	84	80	54	67	46
		延べ利用者数(人)	8,090	7,367	2,761	3,129	3,400
	計	団体数(団体)	121	116	73	106	84
		延べ利用者数(人)	25,411	24,685	5,412	7,484	12,372
施設外	出前授業 (小・中学校)	校数(校)			11	11	2
		延べ利用者数(人)			1,243	942	127
合 計	団体数(団体)	121	116	84	117	86	
	延べ利用者数(人)	25,411	24,685	6,655	8,426	12,499	

(備考)

- 1 出前授業は、五色台少年自然センターの職員が小中学校に出向いてクラフト活動を行うもの。
- 2 自然科学展示室の利用者を含まない。

令和4年度青少年健全育成事業一覧

事業名	開催日	事業内容	募集人数	応募数	参加者
星を見る会	4月16日(土) ～3月18日(土) (全10回)	大型望遠鏡を中心とした天体観測	各回 20人	686人	146人
実践アウトドア 体験	5月1日(日)	野外活動初心者を対象に、野外炊事 や事前散策などの体験	5家族	35家族	25人
家族でCAMP	7月9日(土) ～7月10日(日)	テント泊、野外炊事を通じてキャン プの楽しさを味わう	5家族	55家族	26人
自然と遊ぶサマ ーキャンプ	7月16日(土) ～7月18日(月)	小学5年生から中学3年生を対象と した夏の五色台での体験活動(野外 炊事体験等)	20人	25人	18人
親子自然 体験教室	7月23日(土)	小学生及びその家族を対象とした紙 漉き	5家族	17家族	11人
	7月24日(日)	小学生及びその家族を対象とした化 石レプリカ作り	6家族	60家族	17人
	7月30日(土)	小学生及びその家族を対象とした草 木染め	5家族	16家族	16人
	3月4日(土)	家族で望遠鏡の使い方の基礎を学 び、天体観測	4家族	12家族	16人
自然科学展示室 企画展	7月16日(土) ～8月11日(木)	「身近に“出会える”昆虫たち」を 主題に、親しみやすい昆虫を展示す る	—	—	—
流れ星を見よう	8月12日(金)	ペルセウス座流星群の観察	40人	371人	28人
家族で昔遊びと もちつき体験	1月7日(土)	昔から伝わる杵と臼を使った伝統的 な「もちつき」体験	6家族	59家族	26人
家族で うどん作り	3月11日(土) 3月12日(日)	「いろりの家」での手打ちうどん作 り	各3 家族	各17 家族	24人

※「星を見る会 第5回(9月17日)」については、天候不良のため中止とした。

4. 屋島事業所

(1) 給食等の管理業務 7,917千円

屋島少年自然の家において、中学校集団宿泊学習（日帰り活動を含む）の生徒（23校3,300人）をはじめ、小学校やスポーツ少年団等の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、給食の管理業務、飲料水やクラフト材料の提供業務などを行った。

(2) 青少年の健全育成事業 466千円

屋島少年自然の家との共催により、親子でのハイキング体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図った。

屋島少年自然の家の利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度					
		H30年度	R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度	
施設内	中学校集団宿泊学習	校数(校)	28	26	10	22	23
		延べ利用者数(人)	9,449	9,019	1,192	2,740	3,300
	上記以外 (小・中・高校生、 少年団体等)	団体数(団体)	199	184	57	56	98
		延べ利用者数(人)	22,119	22,855	2,916	3,826	9,589
	計	団体数(団体)	227	210	67	78	121
		延べ利用者数(人)	31,568	31,874	4,108	6,566	12,889
施設外	出前講座 (小・中学校)	校数(校)			21	0	0
		延べ利用者数(人)			1,618	0	0
合 計	団体数(団体)	227	210	88	78	121	
	延べ利用者数(人)	31,568	31,874	5,726	6,566	12,889	

(備考)

- 1 出前講座は、屋島少年自然の家の職員が小中学校に出向いてクラフト活動等を行うもの。
- 2 塩水プールの利用者数を含まない。

令和4年度青少年の健全育成事業一覧

(単位：人)

事業名	開催日	事業内容	募集人数	応募数	参加者
親子でサマーキャンプ	7月23日(土) ～7月24日(日)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした体験活動(カヌー、フライングディスクゴルフ、釣り、野外炊事)	20	423	18
サマーチャレンジ屋島	7月30日(土) ～7月31日(日)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の屋島での体験活動(いかだ、焼き板作り、釣り、野外炊事)	20	63	16
親子でカヌー	8月7日(日) ～8月10日(水)	小学生(1～4年生)とその保護者を対象としたカヌー体験活動 ※1日2回(1回あたり、3人×3艇)	72	679	48
屋島で秋を探そう	11月27日(日)	小学5年生から中学1年生とその保護者を対象とした秋の屋島での体験活動(カッター活動)	20	17	15
ウインターチャレンジ屋島	1月28日(土) ～1月29日(日)	小学4年生から中学3年生を対象とした冬の屋島での体験活動(屋島登山、クラフト作り、野外炊事)	20	30	18
親子で打ち込みうどん	2月19日(日)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした冬の屋島でのうどん作り体験活動	20	中止	中止
屋島で春を探そう	3月12日(日)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした春の屋島での体験活動(ハイキング、野外炊事)	20	75	18
親子でファイヤーマスター	3月19日(日)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした屋島での火起こし体験活動	20	69	17

※「親子で打ち込みうどん(2月19日)」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。